

## 自己評価

令和元年12月23日

今年度、4月から0.1歳児と2歳児を、9月からは2歳児の担任をさせていただきました。今までは0.1歳児しか担当してこなかったのですが、2歳児のパワフルさに驚きました。どちらを担当するにあたって、まず1番に心がけたことは怪我のないように保育することです。歩けるようになったばかりの子が転んだ時に、頭を打たないように机の位置を配慮したり、玩具の取り合いなどで起こるかみつきや引っ掻きなども頻繁に起こったので、間に入ったりしました。そして、双方の話を聞いて、お互いの気持ちを受け止め、それを分かりやすく伝えました。

また、年度の途中で担任が私になり、最初子どもたちに全然仲良くしてもらえず、お散歩の時に手を繋いでもらえなかったり、なにか指導するにあたって、聞き入れてもらえなかったりしました。そこで保育者間で話し合いを何度もおこなって、まずたくさん遊んで仲良くなることから始めました。玩具を使った自由遊びの時に、子どもに明るく質問したり、遊びの提案をしたりしました。最初の頃は「あっち行って!」「先生と遊ばない。」など厳しい言葉もかけられましたが、めげずに何度も優しい声かけを徹底しました。悪いことをしても叱らずにいることもありました。そうしても、クラスの雰囲気はあまり変わりませんでした。それで、楽しむときは楽しむ、叱るときは叱る、としっかりメリハリをつけて過ごすことを心がけました。今では、お散歩の時、手を繋いでくれる子が増え、指導も聞いてもらえることが増えました。前よりもずっと、子どもたちを可愛く思います。これからも子どもたちの気持ちに寄り添っていけるような保育者を目指していきたいと思えます。

令和元年 12 月 23 日

## 自己評価

1 歳児担任として、子ども達と楽しく充実した日々を過ごすことができました。月齢の低い子が多い中、個人差に配慮しながら 1 人 1 人に合った保育を心がけ、子ども達の成長を見守っていくようにしたり、研修で習った“わらべうた”など触れ合い遊びを取り入れスキンシップをたくさん図り、心身共に安心、安全な生活を送れるように心掛けました。

日々めざましく成長していく子ども達の“初めて”や“出来るようになっていく過程”を保護者の方々や他の保育士と一緒に喜び、感動を共有するようにしました。

楽しいこと、嬉しいことがある中、失敗すること、反省することもありました。至らない点も多く、初めての後輩指導も的確なアドバイスが出来たか、見本となれるような姿勢を見せることが出来たか、、、。子ども達への声掛け、接し方はどうだったか、、、。その都度振り返り考えたり、1 人で悩むことなく周りの保育者に相談し、助け合い、色々なことを学ばせてもらいました。

保育者自身の心に余裕を持つことが出来ない子ども達に寄り添った保育が出来ないと思うので、これからも保育者同士助け合い、連携をとりながら子ども達が毎日楽しく園生活を送れるよう頑張りたいと思います。

令和元年 12 月 22 日

## 1 年の反省

今年度は 2 歳児の担任をさせていただきました。クラスの多くが昨年受け持った子ども達でしたので、比較的スムーズなスタートを切ることができました。また、4 月から新たに入園した子ども達も集団生活に次第に慣れ、早い時期にクラスとしてのまとまりができたことはよかったと思います。

しかし、9 月からクラス担任の 1 人が替わり、子ども達にやや不安感を与えてしまったように思います。新担任に慣れずに泣いたり騒いだりする子どもがいて、信頼関係を築くことが優先課題と考えていました。新担任と子ども達が新しい環境に早く慣れるように何度も話し合ったり、保育を分かりやすくしてコミュニケーションを取りやすい内容のものに戻したりしました。試行錯誤の連続でしたが、3 ヶ月が過ぎ、子ども達は漸く落ち着きを取り戻してきました。後任の担任も大変だったと思いますが、諦めず前向きに取り組んでくれたことは嬉しく思いました。ただ、同じクラスの担任として、また主任として適切な指導、サポートができていたかといえ、至らない点も多くあったように思います。

保育面では、子ども達一人ひとりの気持ちを受け止め、個々に合わせた対応を心掛けました。また、昨年以上に新しい遊びや手遊びなどを取り入れて、子ども達の好奇心を掻き立てたいと考えていました。新たな取り組みとして、手作りのおもちゃを用意し、製作する保育を多く行いました。子ども達の「やりたい」という気持ちを大事にし、沢山の経験をさせてあげたいと思い、時間をかけて準備をしてきました。製作では子ども達に選択肢を与えられるように、多くの色や大きさ、形など用意することを心掛けました。ご父兄からお褒めの言葉をいただくこともあり、励みに感じています。

年度末には乳児による初めての生活発表会が予定されており、今から準備を進めています。いい発表会にできるか不安ですが、普段の明るい元気な子ども達の姿をご父兄に見ていただきたいと思います。

来春には進級する子ども達に、この 3 ヶ月間で今一度基本的な生活習慣を身に付けさせ、期待をもって進級できるようにしていきたいと考えています。

# 自己評価

令和元年 12 月 23 日

今年度は、4月～8月まで2歳児、9月からは0歳児の担当をさせていただきました。2歳児クラスでは、昨年度から引き続き担当させていただいたのでスムーズに年度当初を過ごすことができました。新入園児の子どもは2名いたので保育者間で話し合い、園生活に慣れるまでの期間担当制の形をとり安心して園生活を送れるようにしました。

今年は、お散歩中の事故がニュースで多く報道されました。今までも園外に出掛けるときは保育者間で声を掛け合いながら危険がないよう十分に注意していましたが、さらに話し合いを重ねお散歩のコースを見直し、子ども達にも散歩に出掛ける前注意喚起をするようにしました。これからも、安全に配慮しながらも散歩を楽しめたらと思います。

## 9月からは0歳児の担当となり

不安もありましたが、担当していた先生に様子を聞いたり、1歳児クラスの先生方にその都度相談をするようにしたりしました。又、信頼関係が築けるようにスキンシップやコミュニケーションをたくさんとるようにし、子ども達と過ごす時間を大切にしました。0・1歳児合同クラスでしたが、散歩や主活動などは子ども達の発達に合わせて別々に行うようにするなど無理せず楽しく過ごせるように心掛けました。

自己評価チェックリストでは、子育て支援の項目がまだまだ勉強不足だと感じたので今後の課題にしていきたいです。これからも、子ども達の気持ちに寄り添い楽しく笑顔で過ごしていきたいと思っています。